

令和5年度 伴走型小規模事業者支援推進事業(経営発達推進事業)

福知山市商工会 企業業況調査(新型コロナウイルス及びロシア・ウクライナ情勢関連)
令和5年10月調査結果(令和5年7月～9月分／令和5年11月公表)

■新型コロナウイルス感染症の影響を受けているか？

	全体		製造業		建設業		卸小売業		サービス業	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1.影響を受けている	22	28.6%	2	9.5%	6	26.1%	4	40.0%	10	43.5%
2.影響が出る懸念がある	24	31.2%	9	42.9%	5	21.7%	4	40.0%	6	26.1%
2.影響を受けていない	31	40.3%	10	47.6%	12	52.2%	2	20.0%	7	30.4%
計	77	100.0%	21	100.0%	23	100.0%	10	100.0%	23	100.0%

全体で28.6%(前回39.7%)の事業者が「影響を受けている」と回答しており、「経済活動の停滞がさらに長期化すると影響が出る懸念がある」を含めると59.8%(前回62.8%)が何らかの影響を危惧している状況にある。「影響を受けていない」は31件40.3%(前回29件37.2%)となっている。

■前期(令和5年4月～6月)の売上を100%とした場合、今期の売上比較は何%増減しているか？

	全体		製造業		建設業		卸小売業		サービス業	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1～30%減少	26	33.8%	6	28.6%	4	16.7%	5	45.5%	11	50.0%
31～60%減少	9	11.7%	3	14.3%	4	16.7%	1	9.1%	1	4.5%
61%～減少	1	1.3%	0	0.0%	1	4.2%	1	9.1%	0	0.0%
増減なし	24	31.2%	6	28.6%	9	37.5%	3	27.3%	6	27.3%
1～30%増加	15	19.5%	6	28.6%	6	25.0%	1	9.1%	2	9.1%
31～60%増加	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
61%～増加	2	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	9.1%
計	77	100.0%	21	100.0%	24	100.0%	11	100.0%	22	100.0%

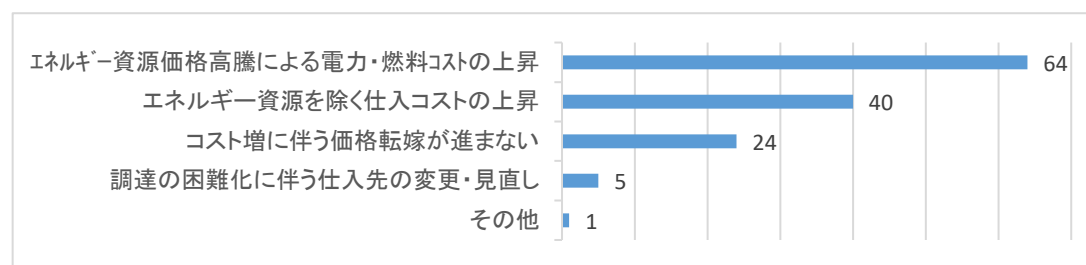
前期(4月～6月)との売上比較では1～30%減少が全体で33.8%(前回37.2%)と最も多く、31%～以上減少を合わせると45.5%(前回46.2%)が前期に比べ売上が減少している。

■ロシア・ウクライナ情勢の影響を受けているか？

	全体		製造業		建設業		卸小売業		サービス業	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
現在影響がある	43	57.3%	11	52.4%	11	52.4%	6	54.5%	15	68.2%
今のところはないが、先行きに懸念がある	24	32.0%	5	23.8%	8	38.1%	5	45.5%	6	27.3%
影響は全くない	8	10.7%	5	23.8%	2	9.5%	0	0.0%	1	4.5%
計	75	100.0%	21	100.0%	21	91.3%	11	110.0%	22	100.0%

全体で57.3%(前回61.5%)の事業者が「現在影響がある」と回答、また全体の32.0%は「今のところ影響はないが、先行きに懸念がある」と回答しており、今後においても何らかの影響を危惧している。

■具体的な影響(懸念を含む)について(複数該当する場合は複数選択可)



最多は「エネルギー資源(原油・天然ガス等)価格高騰による電力・燃料コストの上昇」が64件、次いで「エネルギー資源を除く仕入コストの上昇」が40件であり前回調査同様、コスト面に関する懸念が上位を占めた。

■DX化、デジタル化を進めたい業務は何か？(複数該当する場合は複数選択可)

	全体		製造業		建設業		卸小売業		サービス業	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
顧客管理、営業管理、勤怠管理	27	36.0%	10	35.7%	5	20.8%	4	66.7%	8	47.1%
会計処理、EC等ネット販売、SNS活用	36	48.0%	12	42.9%	13	54.2%	2	33.3%	9	52.9%
生産管理	12	16.0%	6	21.4%	6	25.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	75	100.0%	28	100.0%	24	100.0%	6	100.0%	17	100.0%

製造業、建設業、サービス業で今後最も進めたい業務は「会計処理、EC等ネット販売、SNSの活用」となっている。卸小売業では、「顧客管理、営業管理、勤怠管理」が最も進めたい業となっている。

■DX化、デジタル化を進める上で貴社の課題は？(複数該当する場合は複数選択可)

	全体		製造業		建設業		卸小売業		サービス業	
	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
何から始めていいかわからない	14	25.5%	2	14.3%	6	30.0%	1	16.7%	5	33.3%
社内に詳しい人材がいらない	27	49.1%	8	57.1%	10	50.0%	4	66.7%	5	33.3%
改善したいが今のシステム、ソフトに使い慣れている	14	25.5%	4	28.6%	4	20.0%	1	16.7%	5	33.3%
計	55	100.0%	14	100.0%	20	100.0%	6	100.0%	15	100.0%

いずれの業種も「社内に詳しい人材がいらない」という回答が最多であった。今後のデジタル化への対応には人材育成が大きな課題となっている。